

岡山市下水道事業経営計画2026(素案)について

パブリックコメント結果

1. 意見募集期間：令和7年11月20日～12月19日
2. 閲覧場所：下水道経営企画課、情報公開室、中・東・南区役所、市ホームページ
3. 意見提出人数：2人
4. 意見の概要及び市の考え方

番号	意見（概要）	意見に対する回答・考え方
1	<ul style="list-style-type: none">・基本的な考え方は1万年でも持続可能な世界の中で、下水道のあり方を考えるべき。決して目先の持続性を考えるだけで終わらせてはいけない。・超循環型社会である江戸時代のエコで持続可能な生活を参考に、基本に置いて今の下水道のあり方を考えるべき。・有機栽培や肥料コスト削減などの農業振興と、下水道事業の持続性を両立させる方法も可能性がある。	本計画においても、汚泥の堆肥化などの再資源化を進めるなど環境対策に取り組んでいるところです。いただいたご意見も参考に、今後も下水道事業として循環型社会の構築に取り組んでまいります。
2	<ul style="list-style-type: none">・災害対策も大事だが、老朽化対策を急いで欲しい。計画値2030年2035年が低いと思う。早急に全て終わらすべき。・人手が足りないなら期間限定職員を確保してやり遂げてほしい。	老朽化対策については、投資と財源のバランスを考慮しながら、更新を先送りすることのないよう、できる限り早急な対策に努めたいと考えています。計画の目標値についても、進捗状況を踏まえて、定期的に見直しを行いながら進めていきたいと考えています。国の対策検討委員会が取りまとめた提言も参考にしながら、必要な更新投資を先送りすることなく対策を進めていく旨の記述を追加しました。